

みんなで作ろう、これからの医療

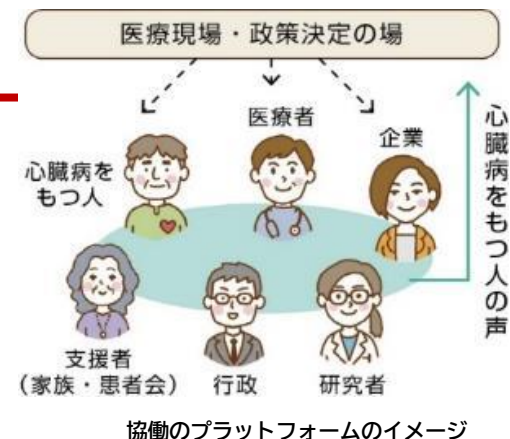
# with Heart プロジェクト 2022

プロジェクト紹介

# プロジェクト概要

p. 6～p. 20参照

「心臓病があっても大丈夫」と言える社会をつくるため、2020年11月からスタートしました。病気をもつ人の声（経験）を医療・社会に還元するシステムの基盤（協働のプラットフォーム）をつくることを目的に、以下の2点を柱として活動しています。



## 活動目的

- ① 心臓病にかかわる様々なステークホルダーが集まる協働のプラットフォームを構築する
- ② プラットフォームの中核を担う、心臓病をもつ人の発掘を行い、多様な心臓病の社会課題について理解する人を育成する

心臓病をもつ人と企業などさまざまな人をつなげるためのセミナーとワークショップからなる、**オンラインイベントを開催**します。他にも**意見交換会（交流会）の開催**や**ウェブサイト運営**などを行っています。

**主催** 一般社団法人ピーペック  
**後援** 一般社団法人 米国医療機器・IVD工業会、一般社団法人日本循環器協会  
**賛同団体** 一般社団法人心臓弁膜症ネットワーク、一般社団法人全国心臓病の子どもを守る会、特定非営利活動法人日本ICDの会、非営利活動法人日本マルファン協会、非営利活動法人肺高血圧症研究会（2022.1現在）

本プロジェクトの趣旨に賛同いただける、心臓病に関係する団体（患者会や活動団体など）を募集しています。賛同団体に以下の特典をご用意しました。

## 賛同団体特典

- ①一般公開セミナー内での団体紹介ができます（1回のみ/3分間）
- ②プロジェクトホームページ（<https://ppecc.net/>）を活用できます
  - ・団体名称・ロゴ・リンクを掲載します
  - ・団体のイベント情報等を掲載できます
- ③プロジェクトメンバーへ団体のイベント情報等をメール配信します
- ④報告書、広報物等へ賛同団体の名称を記載します
- ⑤プロジェクトの情報をメールにてお送りします

その他：セミナーの登壇など、個別にプロジェクト活動ご協力をお願いする場合があります  
プロジェクト情報を会員様にお伝えいただくことで、会員の育成にもつながります  
\*イベントは、個人としてご参加いただく形になります

賛同いただける場合は、添付の賛同申込書にご記入の上、ピーペックまでお送り下さい。  
申込み・登録の費用は無料です。

みんなで作ろう、これからの医療

# with Heart プロジェクト 2022

## プロジェクト詳細

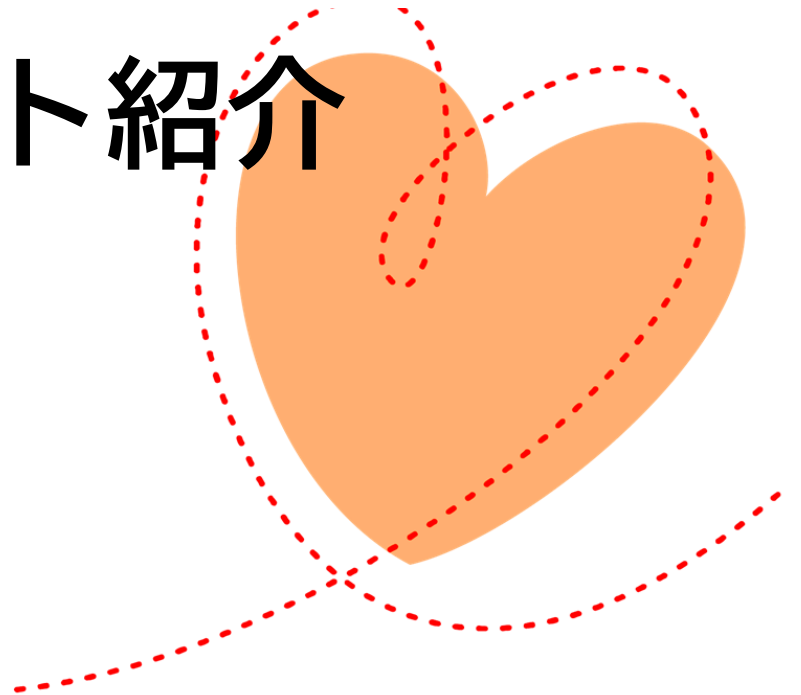
### 目次

- ・ [プロジェクト紹介](#) 5
- ・ [プログラム紹介](#) 12
- ・ [Heartアンバサダー](#) 17
- ・ [賛同団体登録](#) 21

みんなで作ろう、これからの医療

# with Heart プロジェクト

## プロジェクト紹介



# with Heartプロジェクトの背景

互いに話したいことがあるのに、  
医療にかかわる人同士は、つながっていない状況

- 自分の思いや希望を誰にどう伝えるべきか分からない
- 他の当事者はどうしているのか知りたい
- 自分が使う製品がどういうものか知りたい



- 病気や予防、治療について知って欲しいが、その方法がわからない
- 具体的な療養生活の様子がわからない

- 心臓病をもつ人の思いや意見を知りたい
- 治療や日々の生活にどんな課題があるか聞いてみたい

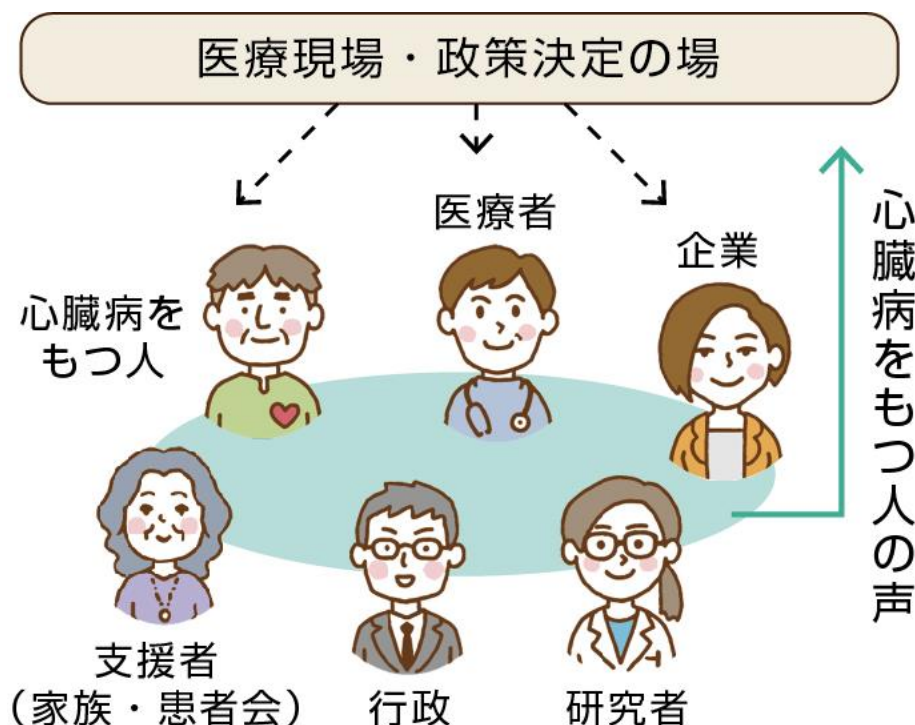
近年、医療現場や  
政策決定の場では、  
病気をもつ人のこえが求め  
られている

心臓疾患領域は  
治療経過が様々で  
課題やニーズも多種多様  
なため、こえが  
まとまりにくい

心臓病をもつ人の  
こえ（課題やニーズ）が、  
医療環境づくりの場に十  
分に届いていない

# with Heartプロジェクトが将来的に目指すもの

心臓病をもつ人のこえを医療現場や政策決定の場に届け、  
より良い医療環境をともに創りたい



協働のプラットフォームのイメージ

## 活動の柱

- ① 心臓病にかかわる様々なステークホルダーが集まる協働のプラットフォームを構築する
- ② プラットフォームの中核を担う、心臓病をもつ人の発掘を行い、多様な心臓病の社会課題について理解する人を育成する

# 事業内容

## 1. オンラインイベントの開催

- ①一般公開セミナー（2回/年）
- ②ワークショップ（3回/年）\*
- ③意見交換会（交流会）\*

## 2. 情報発信

- ①ウェブサイトの運営
- ②メールマガジンの配信（1回/月）\*
- ③アーカイブ動画の配信\*

## 3. その他

- ①賛同団体の活動支援
- ②Heartアンバサダーの創設\*
- ③登録メンバーの募集

\*メンバー登録が必要です

専用ウェブサイト

<https://ppecc.net/>

プロジェクト情報の配信、会員登録の他、会員限定ページを設け、アーカイブ動画等を掲載しています



昨年の活動実績は、報告書・活動レポートをご覧ください。以下から、ダウンロードできます。

<https://ppecc.net/projectreport/>



# 参加で得られるもの

---



**賛同団体**  
(患者会・活動団体)

## ①患者会・支援団体の活動を支援します

プロジェクトの中で、団体の活動紹介をさせていただきます  
団体のイベント情報等を

- a. 登録メンバーにお知らせします
- b. 当ホームページに掲載できます

## ②心臓病をもつ人やご家族、企業と知り合えます

## ③会員様にプロジェクト情報をお知らせいただくことで、 会員様の学びにつながります



**参加者**  
(心臓病をもつ人  
ご家族など)

自分らしい生き方を実現する医療や医療環境の課題について学べます

- ワークショップや意見交換会等を通じて、他の心臓病をもつ人と知り合えます
- 心臓病に関係する患者会や企業と知り合えます
- 日頃感じている、医療や医療機器の悩みをお聞かせください  
多角的な視野から一緒に解決策を考えましょう

# プロジェクト体制等

---

主催	一般社団法人ピーペック
後援	一般社団法人米国医療機器・IVD工業（AMDD） 一般社団法人日本循環器協会
協賛企業	趣旨に賛同し、協賛したAMDD加盟企業
賛同団体	本プロジェクトの趣旨に賛同した心臓病に関する団体（患者会や活動団体など）
五十音順 2021.12現在	一般社団法人心臓弁膜症ネットワーク、一般社団法人全国心臓病の子どもを守る会、特定非営利活動法人日本ICDの会、非営利活動法人日本マルファン協会、非営利活動法人肺高血圧症研究会 計5団体
登録メンバー 2021.12現在	56名（うち、当事者24名、サポート（家族・支援者）14名）
活動期間	第1期：2020年11月～2021年12月 第2期：2022年1月～12月（プログラム実施期間：2022年3月～11月）
成果物	報告書、プロジェクト修了証、Heartアンバサダーリスト

## 【参考】後援紹介

---



日本を、もっと健やかに。

### 一般社団法人 米国医療機器・IVD 工業会 (AMDD)

米国に本社を置く医療機器、体外診断用医薬品（IVD）などの先進医療技術を提供している日本法人によって構成される業界団体です。

<https://www.amdd.jp/>



日本循環器協会  
JAPANESE CIRCULATION ASSOCIATION

### 一般社団法人日本循環器協会

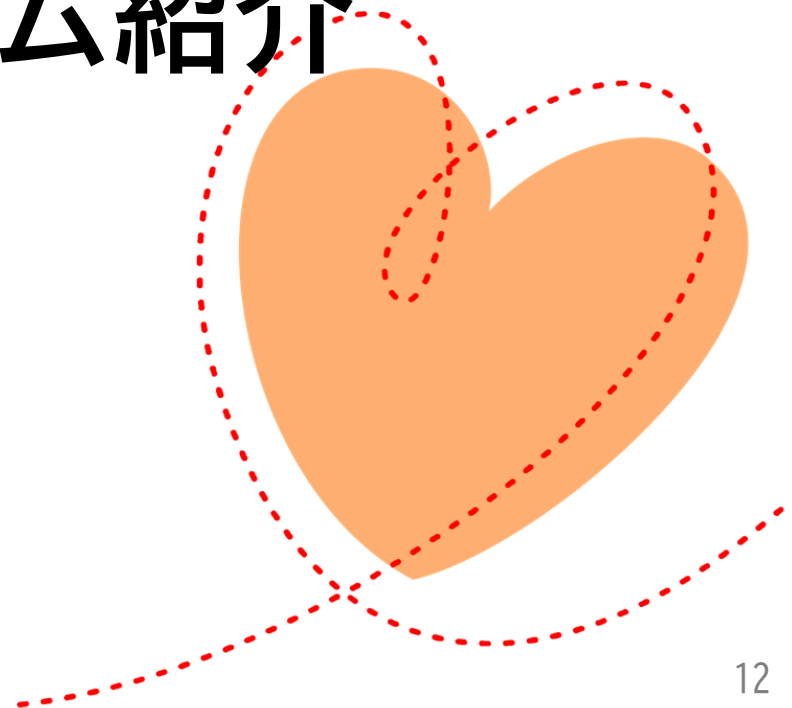
日本循環器学会・日本心臓財団とともに活動し、循環器病患者・家族、自治体や企業との連携を基盤として循環器病診療と研究のプラットフォームの役割を担う新組織です。

<https://j-circ-assoc.or.jp/>

みんなで作ろう、これからの医療

# with Heart プロジェクト 2022

## プログラム紹介



# 活動の目標

**with Heart プロジェクト 2021** 活動期間：2020年11月～2021年12月

テーマ

心臓病をもつ人と企業の距離を縮める

取り組み

・ AMDDの後援      ・メンバーの募集      ・学びの場づくり

**with Heart プロジェクト 2022** 活動期間：2022年1月～2021年12月

テーマ

仲間を増やし  
つながれる仕組みをつくる

新たな  
取り組み

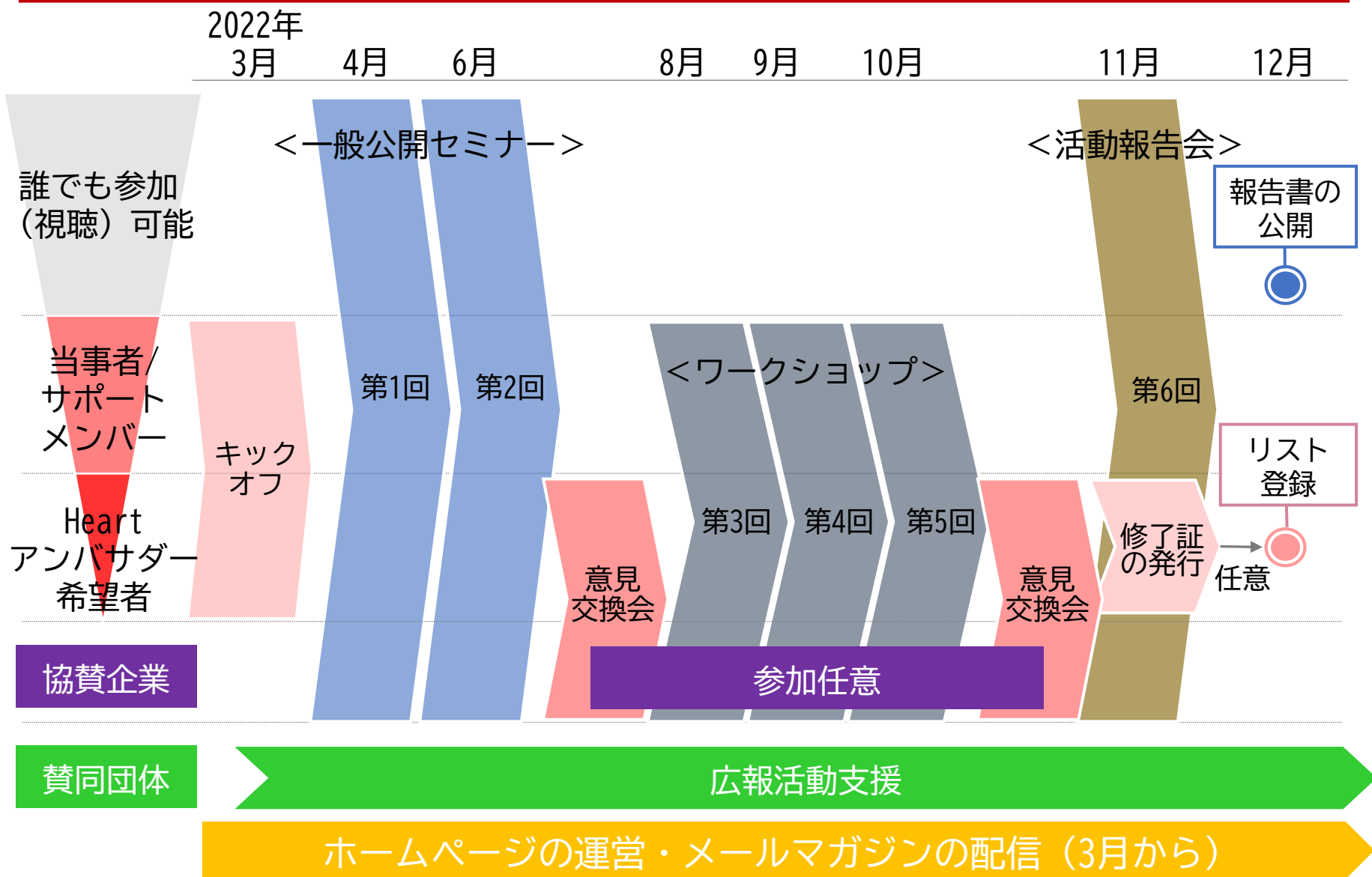
・ 日本循環器協会の後援      ・ 賛同団体特典等の変更  
・ Heartアンバサダーの創設      ・ メールマガジンの発行  
・ パネルディスカッションの採用などプログラム内容の変更

# プロジェクト内容

メールマガジンの発行 (月1回)	<ul style="list-style-type: none"><li>イベント情報などプロジェクト情報をお届けする他、メンバーの手記、賛同団体のイベント情報を配信します</li></ul>	
オンラインイベントの開催	一般公開 セミナー [全2回]	<b>セミナー&amp;パネルディスカッション</b> <ul style="list-style-type: none"><li>セミナーは、当事者や医療者が登壇予定</li><li>パネルディスカッションでは、当事者・医療者・企業等さまざまな立場の方が意見を交わします</li></ul>
	ワーク シヨップ [全3回]	<b>小グループでディスカッション</b> <ul style="list-style-type: none"><li>各回のはじめに医療者等専門家による話題提供を予定</li><li>心臓病をもつ人とご家族、協賛企業の限定イベントです</li></ul>
	意見交換会 など	<b>Heartアンバサダー希望者の自由意見交換の場</b> <ul style="list-style-type: none"><li>心臓病をもつ人同士で、日頃感じている医療や医療環境の課題について話し合い知識を深めます</li></ul>
Heartアンバサダーの 創設	<ul style="list-style-type: none"><li>心臓病の課題解決に向けた活動をしたいと考えている心臓病をもつ人やご家族の活動を後押しする仕組みを創設します</li></ul>	

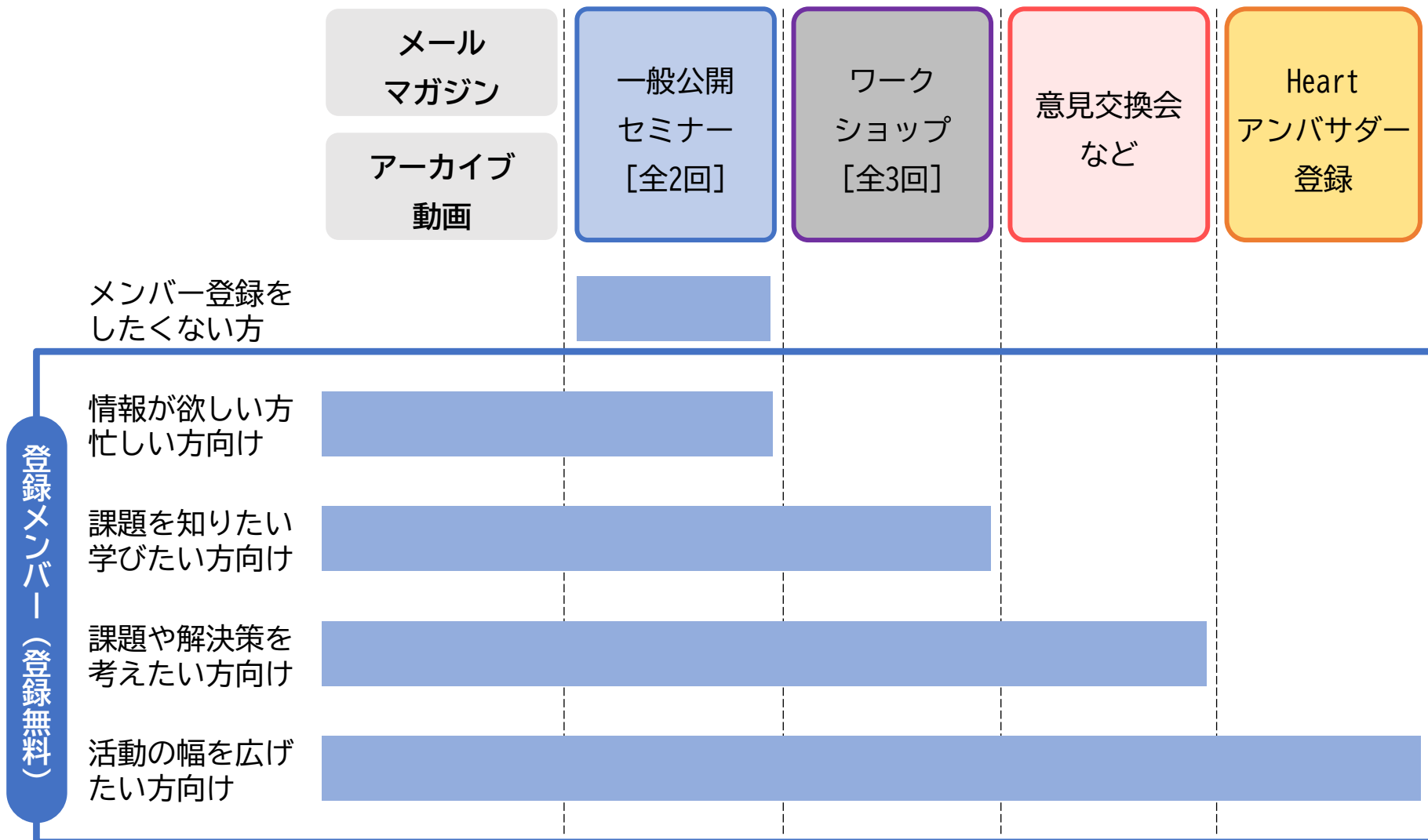
アーカイブ  
動画公開

# スケジュール



\*賛同団体の方がイベントにご参加する場合は、個人としてお申込みください

# 自分にあった参加方法が選べます

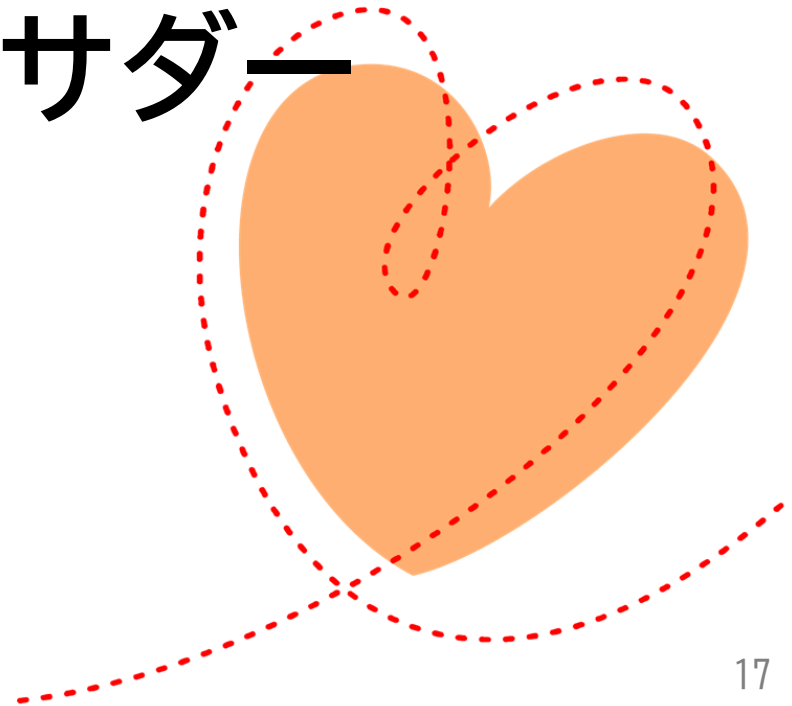




みんなで作ろう、これからの医療

# with Heart プロジェクト 2022

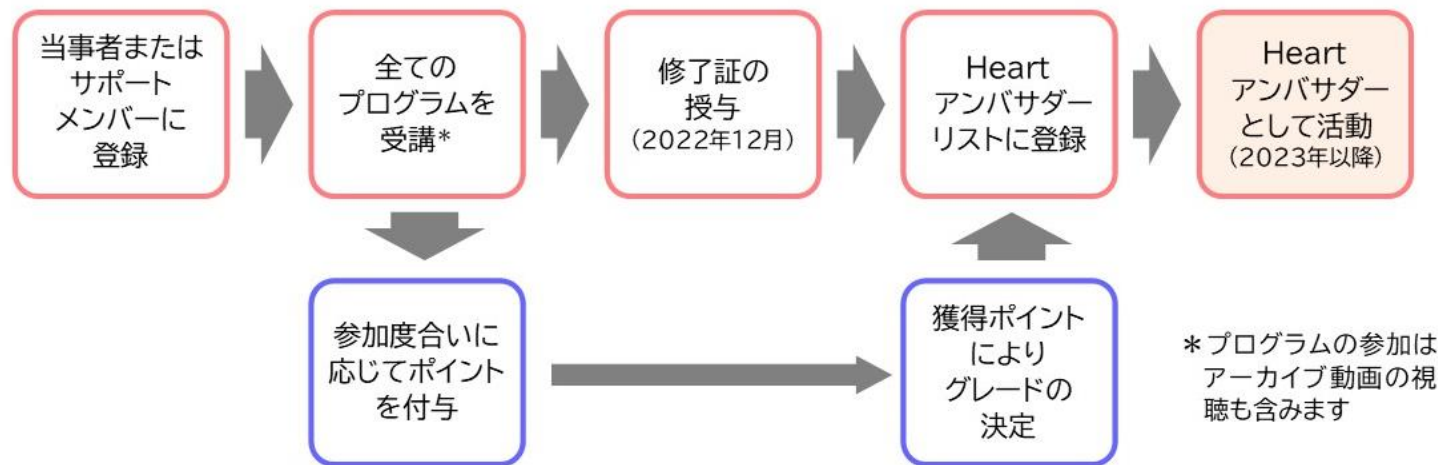
## Heart アンバサダー



# Heartアンバサダーとは

心臓病の課題解決をしたい当事者や家族などにHeartアンバサダーとしてご登録いただくことで、その活動を後押しします

Heart アンバサダーの流れ



- 対象者 心臓病をもつ人、ご家族など支援者（メンバー登録が必要です）
- 登録条件 修了証を授与された方（プロジェクトの全イベントにご参加いただいた方）
- グレードの付与 プロジェクトの貢献度によりポイントが与えられ、決定します

# Heartアンバサダーになるメリット

---



## ①活動の場や機会を広げることができます

- 「with Heartプロジェクト Heartアンバサダー」の肩書が使用できます
- 自身の活動実績をグレードとして示せます
- Heartアンバサダー同士が交流し、互いに刺激し合うことができます
- 協賛企業から講演等を依頼される機会が生まれます
- with Heart プロジェクトのイベントで質疑応答や進行等が行えます

## ②活動の機会が増えることで、知識やプレゼンテーション能力などが向上します

## ③ステークホルダー（企業・医療者・行政等）との協働の場などに参加することで、実際に心臓病の課題解決に関わる可能性が生まれます

# Heartアンバサダーのグレードについて

プロジェクトの貢献度に応じ、ポイントが与えられ、獲得ポイント数によりグレードが決定します。グレードは、5段階あります。

グレード	ポイント
Fresher / フレッシュャー	0pt～1pt
Starter / スターター	2pt～9pt
Beginner / ビギナー	10pt～29pt
Regular / レギュラー	30pt～49pt
Meister / マイスター	50pt以上

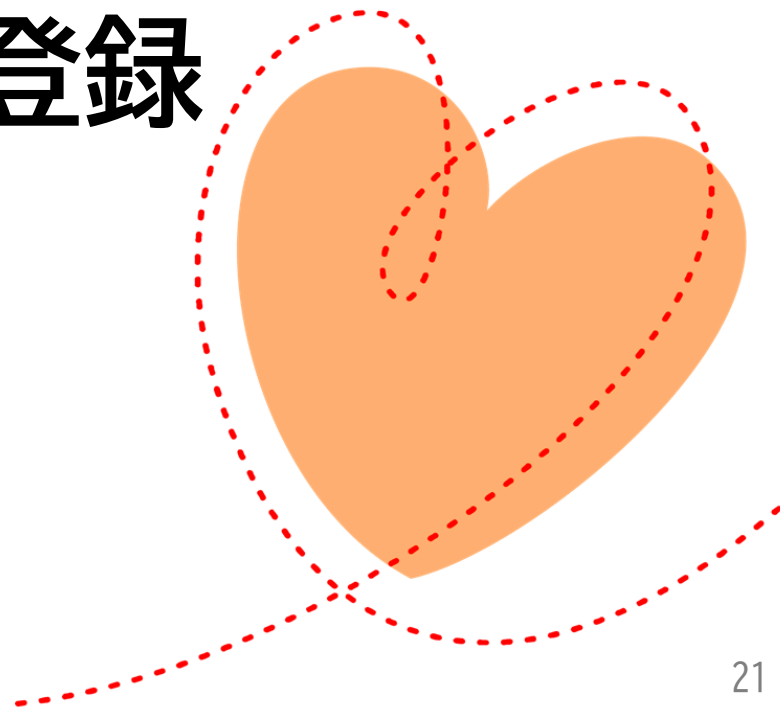
ポイントの一例（獲得上限ポイントがある場合があります）

顔合わせ会や意見交換会へ参加し、積極的な発言を心がける	2pt/回
意見交換会やワークショップでファシリテーターを担当する	3pt/回
毎月中旬発行予定のメールマガジンへ寄稿する	4pt/回
お友達登録：ご紹介いただいた方がメンバー登録をする	3pt/人

みんなで作ろう、これからの医療

# with Heart プロジェクト 2022

## 賛同団体登録



# 賛同団体の活動を支援する目的

---

- ① 心臓病に関係する団体（患者会・活動団体）のPR活動に協力し、団体の活動をより活性化させる
- ② 賛同団体同士がお互いに知り合い、つながることで協働の土壌をつくる
- ③ 賛同団体に所属する会員など関係者の医療や医療課題の理解を深める



1. プロジェクトの柱である①協働のプラットフォームの構築と②当事者リーダーの発掘・育成につなげる
2. 各団体の活動が活性化することで、プロジェクトではカバーできない課題が解決され、「心臓病があっても大丈夫」と言える社会の実現に近づく

# 賛同団体の参加特典

---

- ①一般公開セミナー内での団体紹介ができます（1回のみ/3分間）
- ②プロジェクトホームページ（<https://ppecc.net/>）を活用できます
  - ・団体名称・ロゴ・リンクを掲載します
  - ・団体のイベント情報等を掲載できます
- ③プロジェクトメンバーへ団体のイベント情報等をメール配信します
- ④報告書、広報物等へ賛同団体の名称を記載します
- ⑤プロジェクトの情報をメールにてお送りします

## その他

- ・ セミナーの登壇など、個別にプロジェクト活動ご協力をお願いする場合があります
- ・ プロジェクト情報を会員のみなさまにお伝えいただくことで、会員の育成にもつながります（イベントは、個人としてご参加いただく形になります）

# 賛同団体の参加条件

---

本プロジェクトの趣旨を理解し、賛同すること

心臓病に関する活動を行う団体であること

心臓病に関する患者会だけではなく、心臓病に関する活動を行う任意団体（法人格のない団体）なども賛同団体に登録できます。

●以下の条件を満たすこと

個人、株式会社等の営利団体ではない

政治、宗教に関する活動を行っていない

反社会的勢力に該当または反社会的勢力と関係を有しない

公序良俗に反するなど著しく不誠実な行為を行っていない

メールの受送信ができること

連絡はすべてメールでの案内になります。郵送・FAX等での連絡の代替は行っていません。

\*賛同団体は、申し出ればいつでも辞めることができます



# 賛同団体の登録方法

賛同団体申込書にご記入の上、下記までお申し込みください。  
申込書は、（ダウンロード先URL）からダウンロードできます。  
ご不明な点等がありましたら、お気軽にお問合せください。  
プロジェクト説明もいたします。

問合せ・申し込み先



一般社団法人ピーペック

メール [info@ppecc.jp](mailto:info@ppecc.jp)

電話 03-6279-5669（受付時間：平日10時～17時）

住所 〒157-0062 東京都世田谷区南烏山6-33-1 サンライズプラザ501

## 【参考】with Heartプロジェクトの参加区分

参加特典	賛同団体	当事者メンバー	サポートメンバー	一般メンバー
		心臓病をもつ人	家族・患者会関係者など	その他 関心ある方
ホームページ等での団体のPR活動	●	-	-	-
メールマガジンのお届け	●	●	●	●
優先的な参加申込み	●	●	●	●
アーカイブ動画の視聴	▲*	●	●	●
限定公開資料の閲覧	▲*	●	●	●
ワークショップの参加	▲*	●	▲***	-
意見交換会への参加	▲*	●	▲***	-
メールマガジンへ手記の掲載	●	●	●	●

\*個人としてメンバー登録していただくことで利用可能です  
 \*\*オブザーバーとして参加いただけます

# 「心臓病があっても大丈夫」と 言える社会の実現へ

心臓病のことについて、学び・知ることで、  
みんなでこれからのより良い心臓病の医療を  
つくっていきましょう  
多くの方のご参加をお待ちしています



一般社団法人ピーベック

---

住所 〒157-0062 東京都世田谷区南烏山6-33-1 サンライズプラザ501

メール [info@ppecc.jp](mailto:info@ppecc.jp) 電話 03-6279-5669 (受付時間：平日10時～17時)